

大阪大学脳神経外科では以下の臨床研究を実施しています。この研究は既に実施された診療内容から研究に必要な情報を集計し解析するものです。患者さんへの「侵襲」や「介入」がなく、既存の診療情報のみを用いる「観察研究」に該当します。その場合、国が定めた倫理指針に基づいて、各患者さんから直接同意を得るのではなく、研究の情報を公開し、ご自身の情報を使用されたくない方に拒否の機会を保障することになっています。これをオプトアウトといいます。本研究のために、ご自身の診療内容が使用されることを望まない方は、下記の担当者までお知らせください。

研究名

「トルコ鞍近傍腫瘍に対する集学的治療効果の検討」

研究責任者

貴島晴彦 大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科 教授

1. 対象

大阪大学医学部附属病院脳神経外科および内分泌代謝内科にてトルコ鞍近傍部腫瘍に対して1993年以降、承認後5年間に診療を行った患者さんが対象です。

2. 研究目的、方法

本研究では、患者背景、腫瘍の放射線学的特徴や内分泌学的特性、病理学的所見、治療成績や臨床経過との関係を統計学的に検討します。これにより、トルコ鞍近傍腫瘍の病態や個々の治療の特性への理解を深め、今後の治療成績の向上が期待できると考えます。

電子カルテシステムより、患者さんの内分泌学的所見や臨床症状・放射線画像・病理所見を含む臨床所見と治療経過(評価方法に記載)、合併症、患者背景(手術歴、薬物療法歴、放射線療法歴)、病理所見などの情報を収集し、統計解析ソフトウェアを用いて統計処理した上で、各所見や治療成績の相関を検討します。

3. 試料・情報の利用目的及び利用方法

本研究では、患者さんの情報(内分泌学的所見、臨床症状、放射線画像所見、病理所見、治療経過、合併症など)を用いて研究します。この研究結果は、学会、論文などで発表することがありますが、これらの情報は、個人名が特定できないようにした上で利用し、発表します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問などがありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、研究計画書および関連資料の閲覧が可能です。また、情報・資料が当該研究に用いられることについて、患者さん、もしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合は、研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお問い合わせください。いかなる場合においても、患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

国立大学法人 大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科

押野悟

住所:大阪府吹田市山田丘 2-2

電話番号:06-6879-3652